

神戸大学大学院 海事科学研究科

グローバル輸送科学講座

年次報告書 2021

- ① 構成員一覧
- ② 学部特別研究のタイトルと指導教員
- ③ 修士論文のタイトルと指導教員
- ④ 博士論文のタイトルと指導教員
- ⑤ 書籍
- ⑥ 学術論文（IF の値、WoS 論文、国際共著の情報を付記）
- ⑦ 研究発表
- ⑧ 国際会議や研究集会の主催・共催
- ⑨ 代表者としての外部資金獲得状況
- ⑩ 分担者としての外部資金獲得状況
- ⑪ 招聘した外国人研究者
- ⑫ 特記事項（受賞や国際機関・国・自治体等での重要な委員等）
- ⑬ 就職先一覧

① 構成員一覧

航海基盤科学

教授：高坂良史、齋藤勝彦、
准教授：藤本昌志、岡田順子、藤川なつこ、ROOKS MATTHEW JOHN

海事人的要因科学

教授：矢野吉治
准教授：世良亘、廣野康平、瀧真輝、本間正信
助教：小西宗

航海システム科学

教授：若林伸和、
助教：猪野杏樹

輸送計画科学

教授：竹林幹雄
准教授：西村悦子、秋田直也、石黒一彦

輸送情報科学

教授：田中直樹、平山勝敏、堀口知也
准教授：長松隆、沖本天太、鎌原淳三

輸送社会科学

教授：長谷部正道
准教授：酒井裕規、本田悠介、水谷淳

② 学部特別研究のタイトルと指導教員

航海基盤科学

- ・新型コロナウイルス感染者・死亡者数の回帰分析による考察（高坂）
- ・株式ポートフォリオからみる兵庫県の企業へのコロナ禍の影響（高坂）
- ・グッドシーマンシップに関する調査研究—Google フォームを用いた船社アンケート調査—（高坂）
- ・スマートフォンによる輸送車両荷台振動計測（齋藤）
- ・段ボール箱の余裕寸法適否検証に関する一提案（齋藤）
- ・現役運航者が考える操船判断に関する一考察—「船員の常務」のパターン化の検討—（藤本（昌）・猪野）

- ・自律航行船普及に際する民事責任と保険適用についての法解釈に関する考察（藤本（昌）・猪野）
- ・地理情報システムを用いた、海難衝突事故防止策の検討（藤本（昌）・猪野）
- ・小型漁船の居眠りが原因による海難の対策の検討（藤本（昌）・猪野）
- ・小型漁船の聴覚による見張りの現状調査および改善策の検討（藤本（昌）・猪野）
- ・北極海における環境保全と船舶航行（岡田）
- ・ベトナム経済―「中所得国の罠」からの脱却―（岡田）
- ・災害時の人権問題―東日本大震災を事例として（岡田）
- ・日本クルーズの業界・船社の経営課題と発展に関する考察（藤川）
- ・客船事故における避難誘導のためのリーダーシップ（藤川）
- ・造船業界の組織間関係の変遷に関する一考察（藤川）
- ・現代における日本の外航海運会社の多角化戦略に関する一考察（藤川）
- ・コロナ禍における飲食店の業態転換に関する一考察―拡大・縮小フレームワークの視点から―（藤川）
- ・不動産仲介業界における経営戦略と人事評価に関する一考察（藤川）
- ・サーバント・リーダーシップの船内環境に与える影響―一般環境と船内環境の特性を比較した一考察―（藤川）
- ・総合商社とSDGsの親和性に関する一考察―環境経営の視点から―（藤川）
- ・Investigating the various influences on English proficiency test performance in Japan（ルックス）
- ・New Technologies for Earthquake Prediction and Tsunami Observation（ルックス）
A Comparative Study of International Earthquake Education（ルックス）

海事人的要因科学

- ・船上における個人の位置と状態を把握するシステムの提案～プロトタイプ的设计と試作～（廣野）
- ・当直中における航海士の脳波計測に向けて～計測条件の確認と基本機能の検証～（廣野）
- ・船上における個人の位置と状態を把握するシステムの提案～運用実験を通じての仕様の検討～（廣野）
- ・通信環境からみた自律運航船の監視についての問題点と輻輳海域における運航体制の提案（廣野）
- ・大阪湾における船底清掃作業の実態例と防汚装置による費用削減の推定（廣野）
- ・津波発生時の交通規制に向けた明石海峡航路における輻輳状況の予測（廣野）
- ・沿岸部海域における海上交通の改善に向けた提案（廣野）
- ・航海士の睡眠時間確保に向けて～脳波計測を用いた睡眠と集中力・記憶力との相関の把握～（廣野）

- ・突発的な危険への操船者の対応（渕・小西）
- ・「かわいいの力」が航海当直能力に及ぼす影響（渕・小西）
- ・干渉・放任といった教育方針がクロスベアリングの技能向上に与える影響（渕・小西）
- ・カッターによる帆走実習が個人のチームワーク能力に与える影響（渕・小西）
- ・船舶衝突回避判断における将来動向の予測について（渕・小西）
- ・コミュニケーションロボットを模擬した会話が航海当直中の覚醒水準に与える影響（渕・小西）
- ・JMETS 練習船で実施されている体操が航海当直中の覚醒水準に与える影響（渕・小西）
- ・サッカーのロングキック動作に関する運動学的研究（本間）
- ・野球におけるカウンタースイングがスイングフォームに及ぼす影響（本間）
- ・OpenPose を用いた 3 次元画像分析法の検討（本間）
- ・ラグビーにおけるプレスキック動作の運動学的研究（本間）

航海システム科学

- ・電子海図の図式検索システムのためのデータベース構築（若林（伸））
- ・実航行データを用いたオートパイロットシステムの性能評価（若林（伸））
- ・定点観測データによる GPS コンパスの精度評価（若林（伸））
- ・現役運航者が考える操船判断に関する一考察—「船員の常務」のパターン化の検討—（藤本（昌）・猪野）：再掲
- ・自律航行船普及に際する民事責任と保険適用についての法解釈に関する考察（藤本（昌）・猪野）：再掲
- ・地理情報システムを用いた、海難衝突事故防止策の検討（藤本（昌）・猪野）：再掲
- ・小型漁船の居眠りが原因による海難の対策の検討（藤本（昌）・猪野）：再掲
- ・小型漁船の聴覚による見張りの現状調査および改善策の検討（藤本（昌）・猪野）：再掲

輸送計画科学

- ・離島地域における輸送サービスレベルの評価（竹林）
- ・四国発着貨物を対象とした第 2 国土軸形成の可能性に関する検討（竹林）
- ・地方小規模空港振興のためのイメージ分析（竹林）
- ・マルチピリオドを対象としたコンテナドレージのためのビークル運用計画（西村）
- ・基幹航路を対象としたコンテナ船スケジュールの変動分析（西村）
- ・コンテナターミナルのゲート前仮置きデポを考慮したビークル運用計画（西村）
- ・北海道地区を対象とした観光客数の時系列分析—コロナ禍の影響について—（西村）
- ・内航船舶を対象としたコンテナバースの利用実態調査（西村）
- ・トラックドライバーの働き方と職業イメージに関する研究（秋田）
- ・鉄道コンテナ集配トラックにおける輸送効率の改善策に関する研究（秋田）

- ・輸送関連事象がトラックによる地場配送の生産性悪化に与える影響の分析（秋田）
- ・都市内でのトラックの停止場所の特定とその分類・活用方法に関する研究（秋田）
- ・北極海航路におけるコンテナ輸送のコスト分析と競争力評価（石黒）
- ・内航船員需給の将来推計と船員不足の経済影響分析（石黒）
- ・東アジアにおける国際海空一貫輸送実現可能性の分析（石黒）
- ・新型コロナウイルス感染拡大と貿易構造変化（石黒）

輸送情報科学

- ・情景ランドマーク検出法と利用事例についての調査研究（田中）
- ・畳み込みニューラルネットワークの転移学習と問題領域との関係性に関する研究（田中）
- ・畳み込みニューラルネットワークの学習時パラメータの伸長に関する研究（田中）
- ・畳み込みニューラルネットワークの中間層出力の空間分布に関する研究（田中）
- ・自己組織化写像を用いた畳み込みニューラルネットワークの可視化に関する研究（田中）
- ・制約付き最大流問題に基づく対面授業数最大化の予備検討（平山）
- ・分散マッチングを用いた編隊移動制御（平山）
- ・モデリング学習環境における誤り例の提示が学習者に及ぼす効果（堀口）
- ・操船における視点の違いが他船に対する注視状況に与える影響及び注視状況が操船の成否に与える影響について（堀口）
- ・VR型及び従来型操船シミュレータにおける視覚情報の違いが大型船の衝突判断に与える影響（堀口）
- ・VR型及び従来型操船シミュレータにおける文脈の有無が状況認識に与える影響（堀口）
- ・英文の文構造の理解能力と和訳能力の関係に関する研究（堀口）
- ・視線計測システムのための偏光を用いた反射光識別手法（長松）
- ・非接触心拍計測によるファンデーションの塗りムラ検出手法（長松）
- ・視線計測装置を用いた認知症簡易検査手法に関する研究（長松）
- ・動的環境における分割決定木に基づく提携構造形成（沖本）
- ・関西学生アメリカンフットボール Div.1 における移動距離最小化に基づくリーグ戦作成（沖本）
- ・深層学習を用いた画像からのランプのインデックス認識に関する提案（鎌原）
- ・顔のランドマークを用いた疲労の判別（鎌原）
- ・AIスピーカーにおける変数を媒介した計算に関する音声インターフェースの改良（鎌原）

輸送社会科学

- ・鉄道事業者がコロナによって受けた影響と収益改善対策に対する考察（長谷部）
- ・広島県観光客数の変動 観光業に関する問題点・改善点（長谷部）
- ・プロスポーツチームが存在することで地域住民の非経済価値に与える影響：仮想市場評価

法(CVM)を用いて(酒井)

- ・選択型コンジョイント分析によるサブスクリプション・サービスの消費者選好分析(酒井)
- ・阪神港発着フェリーへのモーダルシフトによるCO2排出量削減の可能性(酒井)
- ・J1リーグにおける観戦需要の要因分析-ダービー・マッチに着目して-(本田)
- ・北極海航路の商業的利活用におけるコスト面の障壁と考えられる利用形態(本田)
- ・日本の企業から見た北極海航路の商業的実効性(本田)
- ・わが国の国内静脈物流について-数量化2類を用いた輸送機関選択の要因分析-(水谷)
- ・2000年以降における国内航空貨物輸送量の変動要因について-グレンジャー因果検定による分析-(水谷)
- ・大都市高速鉄道における規模の経済性・密度の経済性について-トランスログ型費用関数による費用構造分析-(水谷)
- ・品目別輸送手段選択の要因分析-新幹線物流の可能性を念頭に-(水谷)
- ・鉄道会社が主催するウォーキングイベントの社会的価値について-トラベルコスト法を用いた便益評価-(水谷)

③ 修士論文のタイトルと指導教員

航海基盤科学

- ・近年の商船系高専における入学動機と職業意識との関連性から見る学生の意識 - 自由記述の計量テキスト分析 - (藤本)
- ・COVID-19によるサプライチェーンの分断リスクと対策の考察：自動車産業のバリューチェーン研究を通して(藤川)

海事人的要因科学

- ・セウォル号沈没事故の要因分析に基づく船舶運航に関する確実性と効率性の向上について(廣野)

航海システム科学

- ・JavaFXによる周囲他船の3Dシーン表示システムの開発とそのECDISトレーニングへの応用(若林)

輸送計画科学

- ・Air traffic management against stratovolcano eruption: analysis of trajectories in 2020 Taal case(竹林)
- ・ドライブレコーダーデータを用いたトラックの運転挙動と関連加速度の特定手法に関する研究(秋田)
- ・鉄道コンテナ集配トラックの配車計画における意思決定プロセスの分析(秋田)

- Optimal route analysis under uncertainty for competitiveness evaluation of sea and air transportation (石黒)

輸送情報科学

- 深層浅層間の中間層接続を伴う知識の蒸留を用いたニューラルネットの学習に関する研究 (田中)
- VR(仮想現実)型及び従来型操船シミュレータにおける視覚情報の違いが状況認識に与える影響に関する研究 (堀口)
- 提携構造形成に基づくタクシー相乗り問題 (沖本)
- 機械学習を用いた眼球運動分析による文章理解度の推定 (長松)

④ 博士論文のタイトルと指導教員

航海基盤科学

- 適正緩衝包装のための製品衝撃強さ評価に関する研究 (齋藤)

輸送情報科学

- モデルベース視線計測装置の計測可能範囲の拡張とキャリブレーションフリー化に関する研究 (長松)

⑤ 書籍・⑥ 学術論文 (IF の値、WoS 論文、国際共著の情報を付記)

航海基盤科学

(齋藤)

- Daichi Nakai, Katsuhiko Saito, A Method for Generating Random Vibration Considering Response Spectrum Kurtosis, Journal of Packaging Science & Technology, Japan, Original Paper (2021.8)
- Daichi Nakai, Katsuhiko Saito, Experimental verification on the effectiveness of random vibration testing with controlling acceleration and velocity kurtosis, Journal of Applied Packaging Research, Available at <https://scholarworks.rit.edu/japr/vol13/iss2/2> (2021.11)
- 川口和晃、齋藤勝彦、損傷境界曲線を用いた緩衝包装評価方法、日本包装学会誌技術報告、2021.4., Vo. 30, No. 2, pp.139-147
- Daichi Nakai and Katsuhiko Saito, Comparison of Different Random Vibrations for a Packaging Test, 日本包装学会誌ノート、2022.2., Vo. 31, No. 1, pp.43-56
- 川口和晃、齋藤勝彦、損傷境界曲線を用いた緩衝包装評価におけるローパスフィルタの影響、日本包装学会誌ノート、2022.2, Vo. 31, No. 1, pp.57-62

(藤本)

- Toshiyuki Miyoshi, Shoji Fujimoto, Matthew Rooks, Tsukasa Konishi, Rika Suzuki
Rules required for operating maritime autonomous surface ships from the viewpoint of seafarers, JOURNAL OF NAVIGATION (2022.3) WOS:000753464800001, Impact Factor: 2.647
- Shoji FUJIMOTO, Shunji MIKI, Gento NAKAMURA, Matthew ROOKS, Kohei HIRONO, Tamaki IWANAGA
Proposal and Effect Verification of Improved Auxiliary Stern Light, The Transaction of Navigation (2021.9)
- I Gde Manik Sukanegara Adhita, Masaki Fuchi, Fujimoto Shoji, Tsukasa Konishi, Anju Ino
Everyday Performance of Ship Officer: Qualitative Analysis based on Functional Resonance Analysis Method, IOP Conference Series: Earth and Environmental Science (2022.1.1)

(藤川)

- 顧 思源, 藤川なつこ プラットフォーム・ビジネスの経営戦略に関する一考察：日本のフードデリバリー・サービス専門企業の事例を中心に, 日本経営診断学会第54回全国大会予稿集 (2021.10)
- 呉 文琪, 藤川なつこ コロナ禍における航空会社の経営戦略に関する一考察, 日本経営診断学会第54回全国大会予稿集 (2021.10)
- 藤川なつこ 組織不正の醸成メカニズムに関する一考察：企業不祥事事例の比較を通じて, 日本情報経営学会誌 (2022.1)
- 藤川なつこ 技術進歩のもたらす経営組織の逆機能に関する一考察：組織事故の視点から, 経営学史学会年報 (2021.5)
- 藤川なつこ, 山本修一郎 How does Organizational Fraud Occur? : Analysis of Corporate Fraud Process with ArchiMate, 日本情報経営学会誌 (2022.2)

(ROOKS)

- Toshiyuki Miyoshi, Shoji Fujimoto, Matthew Rooks, Tsukasa Konishi, Rika Suzuki
Rules required for operating maritime autonomous surface ships from the viewpoint of seafarers, Journal of Navigation (2022.2.10)
- Shoji FUJIMOTO, Shunji MIKI, Gento NAKAMURA, Matthew ROOKS, Kohei HIRONO, Tamaki IWANAGA
Proposal and Effect Verification of Improved Auxiliary Stern Light, Transactions of Navigation (2021.10)

海事人的要因科学

(矢野)

- 矢野吉治, 尾崎高司 練習船深江丸の調査研究活動：就航後 34 年間の実績, 神戸大学大学院海事科学研究科紀要 (2021.8)
- 矢野吉治 神戸大学海事博物館の紹介, 日本航海学会誌 NAVIGATION (2021.7)

(瀧)

- I Gde Manik Sukanegara Adhita, Masaki Fuchi, Fujimoto Shoji, Tsukasa Konishi, Anju Ino Everyday Performance of Ship Officer: Qualitative Analysis based on Functional Resonance Analysis Method, IOP Conference Series: Earth and Environmental Science (2022.1.1)

(小西)

- 遠藤 小百合, 藤本 昌志, 藤原 森田 紗衣子, 小西 宗 各種船舶間航法適用の前提条件についての考察 : 漁ろうに従事している船舶の灯火を中心に, 日本航海学会論文集 (2021.7.20)
- Toshiyuki Miyoshi, Shoji Fujimoto, Matthew Rooks, Tsukasa Konishi, Rika Suzuki **Rules required for operating maritime autonomous surface ships from the viewpoint of seafarers, Journal of Navigation(2022.2.10)**
- I Gde Manik Sukanegara Adhita, Masaki Fuchi, Fujimoto Shoji, Tsukasa Konishi, Anju Ino Everyday Performance of Ship Officer: Qualitative Analysis based on Functional Resonance Analysis Method, IOP Conference Series: Earth and Environmental Science (2022.1.1)

航海システム科学

(若林)

- Nikola Lopac, Irena Jurdana, Jonatan Lerga, Nobukazu Wakabayashi Particle-Swarm-Optimization-Enhanced Radial-Basis-Function-Kernel-Based Adaptive Filtering Applied to Maritime Data, Journal of Marine Science and Engineering (2021.4.18)
- Irena Jurdana, Nikola Lopac, Nobukazu Wakabayashi, Hongze Liu Shipboard Data Compression Method for Sustainable Real-Time Maritime Communication in Remote Voyage Monitoring of Autonomous Ships, Sustainability (2021.7.23)
- Hongze Liu, Irena Jurdana, Nikola Lopac, Nobukazu Wakabayashi BlueNavi: A Microservices Architecture-Styled Platform Providing Maritime Information, SUSTAINABILITY (2022.2) WOS:000769087100001, Impact Factor: 3.889, 国際共著

輸送計画科学

(竹林)

- Mikio Takebayashi, Hiromichi Yamaguchi Managing a multiple-gateway airport system with super high-speed rail, Journal of Air Transport Management (2022.3)
- Mikio Takebayashi, Masamitsu Onishi, Masato Iguchi Large volcanic eruptions and their influence on air transport: The case of Japan, Journal of Air Transport Management (2021.10)
- Mikio TAKEBAYASHI Workability of a multiple-gateway airport system with a high-speed rail network, Transport Policy (2021.5)

(西村)

- Etsuko Nishimura, Ying Sima Redistribution problem with excess and shortage in relief supplies, Proceedings of 2021 IEEE International Conference on Industrial Engineering and Engineering Management (2021.12)
- Etsuko Nishimura, Peng Pan Yard arrangement problem with the external truck arrival, Proceedings of 2021 IEEE International Conference on Industrial Engineering and Engineering Management (2021.12)

(石黒)

- Ruixuan Yu, Kazuhiko Ishiguro Estimation of container cargo flow between China and Europe considering the impact of Northern Sea Route expansion, Proceedings of the Conference Rotterdam 2021, IAME (2021.11)
- Kazuhiko Ishiguro, Yoshiaki Ando, Raito Suegami, Kaito Yamada Seafarer Shortage Problem in Coastal Shipping Industry and its Economic Impact in Japan, Proceedings of the Conference Rotterdam 2021, IAME (2021.11)
- 安藤良彬, 石黒一彦 内航海運における船員不足とその経済的影響の推計, 海運経済研究 (2021.10)

輸送情報科学

(平山)

- Dongdong Liu, Guoyou Shi, Katsutoshi Hirayama Vessel Scheduling Optimization Model Based on Variable Speed in a Seaport with One-Way Navigation Channel, Sensors (2021.8)
- Nicolas Schwind, Tenda Okimoto, Katsumi Inoue, Katsutoshi Hirayama, Jean-Marie Lagniez, Pierre Marquis On the computation of probabilistic coalition structures, Autonomous Agents and Multi-Agent Systems (2021.4)

(長松)

- ・ 廣江 葵, 山本 倫也, 長松 隆 眼球の光軸周辺の顕著性マップを用いた視線計測装置のインプリシットキャリブレーション手法, ヒューマンインタフェース学会論文誌 23(4) 431-442 (2021.11)
- ・ Takashi Nagamatsu, Mamoru Hiroe, Hisashi Arai, Extending the measurement angle of a gaze estimation method using an eye model expressed by a revolution about the optical axis of the eye, IEICE Transactions on Information and Systems E104.D(5) 729-738 (2021.5)

輸送社会科学

(本田)

- ・ 本田悠介 国家管轄権区域の海洋遺伝資源へのアクセスをめぐる法的問題の諸相, 坂元茂樹・薬師寺公夫・植木俊哉・西本健太郎編『国家管轄権外区域に関する海洋法の新展開(現代海洋法の潮流 第4巻)』(有信堂高文社) (2021.6)
- ・ 本田悠介 国連環境総会における海洋プラスチックごみに関する新たな条約策定の動き, 環境管理 (2022.3)

(酒井)

- ・ Jun Mizutani, Hiroki Sakai, Which is a Stronger Competitor, High Speed Rail, or Low Cost Carrier, to Full Service Carrier? - Effects of HSR Network Extension and LCC Entry on FSC's Airfare in Japan, Journal of Air Transport Management, Vol. 90, 101965, (2021.3)
- ・ 酒井裕規, 王子淳, 我が国の港湾経営に関する実証分析—政府の港湾政策が効率性に与える影響の検証—, 運輸と経済, 第81巻, 6号, pp. 120-121, (2021.6)
- ・ 酒井裕規, わが国の港湾経営に関する実証分析:政府の港湾政策や管理形態の効果の検証, 同志社商学, 第73(2), pp. 625-651, (2021.10)

⑦ 研究発表

航海基盤科学

(齋藤)

- ・ 進村竜也, 齋藤勝彦, 秋田直也 間欠計測によるランダム振動試験の構築, 第30回日本包装学会年次大会 2021.7
- ・ 陳蘭節, 秋田直也, 齋藤勝彦 加速度データを用いたトラックの停止・発進挙動にみられる特徴の分析, 第30回日本包装学会年次大会 2021.7
- ・ 川口和晃, 齋藤勝彦 損傷境界曲線を用いた緩衝包装評価方法, 第30回日本包装学会年

次大会 2021.7

- ・堀口翔伍, 斎藤勝彦, 津田和城, 細山亮 緩衝材材料による衝撃波形形状の違いが1自由度ばねマス系における加速度応答に与える影響, 第30回日本包装学会年次大会 2021.7
- ・海原大智, 斎藤勝彦, 上原雅史 激動試験機を用いた輸送振動再現試験に関する研究, 第30回日本包装学会年次大会 2021.7
- ・射手谷友博, 斎藤勝彦, 上原雅史 包装貨物跳ね上がり試験の構築, 第30回日本包装学会年次大会 2021.7
- ・平田宜己, 斎藤勝彦, 東山哲, 静荷重後の段ボール箱残存圧縮強度に関する研究, 第30回日本包装学会年次大会 2021.7
- ・佐々木駿, 斎藤勝彦, 秋田直也 スマートフォンによる輸送車両荷台振動計測, 第30回日本包装学会年次大会 2021.7 (学生ポスター賞)
- ・中井太地, 斎藤勝彦 速度の尖度を考慮した振動試験方法, 第59回全日本包装技術研究大会 2021.12 (優秀発表賞)

(藤川)

- ・顧思源, 藤川なつこ プラットフォーム・ビジネスの経営戦略に関する一考察: 日本のフードデリバリー・サービス専門企業の事例を中心に, 第197回日本経営診断学会関西西部会 2021.8.7
- ・欧陽昕昀, 藤川なつこ コールドチェーンにおける共通価値創造の戦略: 食材宅配サービスの比較研究, 第197回日本経営診断学会関西西部会 2021.8.7
- ・呉文琪, 藤川なつこ コロナ禍における航空会社の経営戦略に関する一考察: コロナ禍における航空会社の経営戦略に関する一考察, 第197回日本経営診断学会関西西部会 2021.8.7
- ・顧思源, 藤川なつこ プラットフォーム・ビジネスの経営戦略に関する一考察: 日本のフードデリバリー・サービス専門企業の事例を中心に, 日本経営診断学会第54回全国大会 2021.10.23
- ・呉文琪, 藤川なつこ コロナ禍における航空会社の経営戦略に関する一考察, 日本経営診断学会第54回全国大会 2021.10.23
- ・呉文琪, 藤川なつこ コロナ危機を乗り越えるための航空会社の経営戦略: ダイナミック・ケイパビリティの視点を中心に, 第200回日本経営診断学会関西西部会 2021.12.11
- ・顧思源, 藤川なつこ プラットフォーム・ビジネスの多角化戦略に関する一考察: 出前館とウーバーイーツの比較事例分析を中心に, 第200回日本経営診断学会関西西部会 2021.12.11
- ・翟仲剛, 藤川なつこ 自動車業界のサプライチェーンのレジリエンスに関する一考察, 第200回日本経営診断学会関西西部会 2021.12.11

- ・ 吳 文琪, 藤川なつこ Japanese Airlines' Strategies for COVID-19: A Focus on the Dynamic Capability Theory, International Conference on Business, Economics & Information Technology (ICBEIT) 2022 2022.3.18
- ・ 顧 思源, 藤川なつこ Management Strategy of Platform Business: Focusing on Japanese Companies Specializing in Takeaway Services, International Conference on Business, Economics & Information Technology (ICBEIT) 2022 2022.3.18

輸送計画科学

(竹林)

- ・ Tam Thi Anh Tran, Mikio Takebayashi Shipper' s Port Choice Behavior in South Viet Nam: Discrete Choice Approach, EASTS 2021 2021.9.13
- ・ Masamitsu Onishi, Koreharu Kurahara, Masato Iguchi, Mikio Takebayashi Assessment of accommodation capacity for aircrafts evacuation against a large volcanic eruption, ATRS 2021.8.28
- ・ Aleksandra SOLODOVA, Mikio TAKEBAYASHI Air Traffic Management against Stratovolcano Eruption: Analysis of the routes in the event of Taal Volcano eruption, ATRS 2021.8.28
- ・ 竹林幹雄 海上輸送ネットワークの構築と港湾運営, 日本船舶海洋工学会アフターコロナ禍特別研究委員会物流 WG 2021.10.25

(西村)

- ・ 司馬 穎, 西村 悦子 物資過不足を考慮した大規模災害後の物資再分配モデル, 日本航海学会第144回講演会・物流研究会セッション 2021.5.27

輸送情報科学

(平山)

- ・ 郷原 一眞, 平山 勝敏, 沖本 天太, キム ドンギョン, 深層強化学習による最適な分散衝突回避, 5th Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization 2022 (SMASH22 Winter Symposium) 2022年2月21日

輸送社会科学

(酒井)

- ・ 酒井裕規, 王子淳, 我が国の港湾経営に関する実証分析—政府の港湾政策が効率性に与える影響の検証—, 日本交通学会関西部会4月例会 2021.4.2

⑧ 国際会議や研究集会の主催・共催

航海基盤科学

- ・ RIMS 共同研究(公開型) 偏微分方程式の解の幾何的様相、2021年6月、主催(高坂)
- ・ 応用数学勉強会 2021、2021年12月、主催(高坂)
- ・ 第11回室蘭非線形解析研究会、2022年1月、主催(高坂)
- ・ 輸送包装コミュニティオンライン勉強会(テーマ:輸送環境データ解析)、2021年12月、主催(齋藤)

⑨ 代表者としての外部資金獲得状況

航海基盤科学

- ・ 表面拡散方程式によって時間発展する曲線・曲面の形状と特異性の解析(科研費:基盤研究(C))(高坂)
- ・ 齋藤勝彦奨学寄附金(奨学寄附金:アイデックス(株))(齋藤)
- ・ 齋藤勝彦奨学寄附金(奨学寄附金:神栄テクノロジー(株))(齋藤)
- ・ 齋藤勝彦奨学寄附金(奨学寄附金:神鋼物流株式会社)(齋藤)
- ・ 齋藤勝彦奨学寄附金(奨学寄附金:レンゴー株式会社)(齋藤)
- ・ 船舶衝突事故における「新たな衝突のおそれ」の問題について(科研費:基盤研究(C))(藤本)
- ・ 海事法規に関する研究助成(奨学寄附金:合同会社神戸海事センター)(藤本)
- ・ 海運業界における運航自動化が社会ネットワークに及ぼす影響(科研費:基盤研究(C))(藤川)

海事人的要因科学

- ・ 船舶衝突回避判断における操船者の状況認識と現場へのフィードバック(科研費:基盤研究(C))(渕)
- ・ B&S ENTERPRISE CO., LTD 奨学寄附金(奨学寄附金:(株)ビーアンドエス・エンタープライズ)(渕)
- ・ ECLA 寄附金(奨学寄附金:ECL エージェンシー株式会社)(渕)
- ・ 海事教育に関する研究助成(奨学寄附金:合同会社神戸海事センター)(渕)
- ・ 受託研究1件(渕)
- ・ 共同研究1件(渕)
- ・ 海事教育に関する研究助成(奨学寄附金:合同会社神戸海事センター)(小西)

航海システム科学

- ・ 海事法規に関する研究助成(奨学寄附金:合同会社神戸海事センター)(猪野)

輸送計画科学

- ・大規模火山噴火による航空輸送への影響把握のための予測システムの開発(科研費:挑戦的研究(萌芽))(竹林)
- ・海運航空研究奨学金(奨学寄附金:一般社団法人みなと総合研究財団)(竹林)
- ・受託研究(竹林)
- ・コンテナ港湾でのリソース配置とレイアウト設計の意思決定高度化に関する研究(科研費:基盤研究(C))(西村)
- ・港湾ターミナルでのゲート制御と内陸側荷役の高度化に関する研究(科研費:基盤研究(C))(西村)
- ・鉄道コンテナの貨物需要から貨物車交通の需要を推計するシステムの開発(科研費:基盤研究(C))(秋田)
- ・内航海運における船員不足がもたらす経済的影響の推計手法の開発と政策分析(科研費:基盤研究(C))(石黒)
- ・石黒一彦教員奨学寄附金(奨学寄附金:日本海運経済学会)(石黒)

輸送情報科学

- ・類推に基づく知識の一般化を指向した問題演習システムの開発(科研費:基盤研究(B))(堀口)
- ・幾何学的な制約、画面情報、瞳孔径の変化を用いた校正不要な視線計測技術(科研費:基盤研究(B))(長松)

輸送社会科学

- ・共同研究1件(長谷部)

⑩ 分担者としての外部資金獲得状況

航海基盤科学

- ・幾何学的測度論を用いた動的変分問題の多面的研究(科研費:基盤研究(A) 代表:東京工業大学 利根川 吉廣)(高坂)
- ・曲面・曲線からなる曲率流に対する近似アルゴリズムとそれを用いた広義解の性質の研究(科研費:基盤研究(C) 代表:神戸大学 石井 克幸)(高坂)
- ・被災者が表現活動を通して具現化する「安心」～寄り合い支援の実証的研究と理論の展開(科研費:挑戦的研究(萌芽) 代表:神戸大学 Ronni Alexander)(岡田)
- ・これからの組織に求められる危機への対応とレジリエンス:高信頼性組織論の視点から(科研費:基盤研究(B) 代表:明治大学 中西 晶)(藤川)

輸送情報科学

- ・幾何学的な制約、画面情報、瞳孔径の変化を用いた校正不要な視線計測技術(科研費:基盤

研究 (B) 代表:神戸大学 長松 隆)(田中)

- ・概念マップ相互再構成法を用いた協調的知識構築環境の設計・開発(科研費:基盤研究(B) 代表:広島大学 平嶋 宗)(堀口)
- ・身体動作-感情ビッグデータに基づく「身体動作表情」の解明と機械学習への展開(科研費:基盤研究(B) 代表:関西学院大学 山本 倫也)(長松)
- ・偏光を用いた視線計測技術の確立と多様なディスプレイ環境への応用(科研費:基盤研究(B) 代表:東海大学 竹村 憲太郎)(長松)
- ・角膜上の環境反射像を用いた位置推定(科研費:挑戦的研究(萌芽) 代表:東海大学 竹村 憲太郎)(長松)
- ・状態遷移列からの関係ダイナミクス学習(科研費:基盤研究(A) 代表:国立情報学研究所 井上 克巳)(沖本)

輸送社会科学

- ・地方における国際旅客交通政策の新たな展開と経済的影響の実証・理論研究(科研費:基盤研究(C) 代表:東京海洋大学 遠藤 伸明)(酒井)
- ・持続可能な交通についての研究: 制度構築, 公民の役割分担を中心に(科研費:基盤研究(B) 代表:神戸大学 正司 健一)(酒井)
- ・国際組織を通じた海洋法秩序の展開(科研費:基盤研究(A) 代表:東北大学 植木 俊哉)(本田)
- ・持続可能な交通についての研究: 制度構築, 公民の役割分担を中心に(科研費:基盤研究(B) 代表:神戸大学 正司 健一)(水谷)

⑪ 招聘した外国人研究者

⑫ 特記事項(受賞や国際機関・国・自治体等での重要な委員等)

航海基盤科学

- ・日本包装学会会長(齋藤)
- ・日本包装学会論文賞: 初速度を考慮した落下高さ換算手法 2021年7月(波野野論志, 齋藤勝彦)
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 常任調査研究委員(藤本)
- ・公益社団法人瀬戸内海海上安全協会委員(藤本)
- ・公益社団法人 日本航海学会理事(藤本)
- ・国土交通省 近畿運輸局臨時委員(藤本)
- ・公益財団法人 笹川平和財団委員(藤本)

- ・一般財団法人神戸大学海事科学振興財団評議員（藤本）
- ・国土交通省 近畿運輸局 入札監視委員会委員、発注者綱紀保持委員会外部委員（藤本）
- ・三木市行政不服審査会委員、三木市情報公開審査会委員、三木市情報保護審査会委員（岡田）
- ・三重県開発審査会委員（藤川）
- ・公益社団法人日本航海学会 英文論文審査委員（ルックス）
- ・兵庫県教育委員会 兵庫県立柏原高等学校 令和3年度地域との協働による高等学校教育改革推進事業運営指導委員会委員（ルックス）
- ・大阪府立大学工業高等専門学校審査員（ルックス）
- ・内閣官房拉致問題対策本部事務局 最終審査委員（ルックス）

海事人的要因科学

- ・公益社団法人瀬戸内海海上安全協会委員（廣野）
- ・公益社団法人日本航海学会理事（廣野）
- ・高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題研究員（廣野）
- ・兵庫県企画県民部地域創生局 播磨灘クルーズ船対策研究会委員（廣野）
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 検討調査業務委員、常任調査研究委員（廣野）
- ・一般財団法人日本船舶技術研究協会 航海設備近代化に伴う関連基準の検討に関する調査研究（次世代航海設備検討プロジェクト）の委員（廣野）
- ・合同会社神戸海事センター 業務執行社員（淵）
- ・公益社団法人瀬戸内海海上安全協会委員（淵）
- ・公益社団法人日本航海学会 論文審査委員（淵）
- ・一般財団法人海技振興センター HTW 調査研究に関する専門委員会委員（淵）
- ・一般財団法人日本海事協会 海務委員会委員（淵）
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 「大阪ガス泉北製造所 LNG 船 Ship to Ship に係る航行安全対策検討調査」委員（淵）
- ・兵庫県企画県民部地域創生局 播磨灘クルーズ船対策研究会委員（淵）
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 大阪湾における船舶安全運航上の留意点に関する調査研究委員会委員、常任調査研究委員、「高知港海岸航行安全対策検討委員会」委員（淵）
- ・兵庫労働局 兵庫地方労働審議会臨時委員（淵）

航海システム科学

- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 常任調査研究委員（若林）
- ・公益社団法人日本航海学会 航法システム研究会会長（若林）

- ・公益社団法人日本海難防止協会 スペースポート紀伊におけるロケット打ち上げにかかる船舶航行安全調査検討委員会委員（若林）
- ・滋賀県立びわ湖フローティングスクール運営懇話会委員（若林）
- ・古野電気株式会社座長（若林）
- ・独立行政法人国立高等専門学校機構大島商船高等専門学校・大島丸船内LAN構築アドバイザー（若林）

輸送計画科学

- ・Eastern Asia Society for Transportation Studies OCDI Takeuchi Yoshio Special Award for EASTS: Shipper's Port Choice Behavior in South Viet Nam: Discrete Choice Approach 2021年9月 (Tam Thi Anh Tran, [Mikio Takebayashi](#))
- ・国土交通省国土政策局 奄美群島振興開発審議会委員、小笠原諸島振興開発審議会委員（竹林）
- ・大阪府地方港湾審議会委員（竹林）
- ・大阪市港湾審議会委員（竹林）
- ・和歌山県地方港湾審議会委員（竹林）
- ・一般財団法人関西空港調査会理事（竹林）
- ・独立行政法人都市再生機構西日本支社 入札監視委員会委員（竹林）
- ・京都府委員（竹林）
- ・国土交通省大阪航空局入札監視委員会委員（竹林）
- ・内閣府地方創生推進事務局 総合特別区域評価・検討会委員、総合特別区域の専門家評価に係る委員（専門家委員）（竹林）
- ・独立行政法人都市再生機構西日本支社 入札監視委員会委員（竹林）
- ・北九州市 北九州地方港湾審議会委員（西村）
- ・国土交通省港湾局 「港湾機能高度化施設整備事業（コンテナ荷役システム高度化支援施設）有識者委員会」の委員、「外来トレーラーの自動化実証事業有識者委員会」の委員（西村）
- ・兵庫労働局 兵庫地方労働審議会 臨時委員（西村）
- ・大阪府自動車排出窒素酸化物及び粒子状物質総量削減計画策定協議会委員（秋田）
- ・一般財団法人自然環境研究センター 外来生物対策のあり方検討会検討委（秋田）
- ・芦屋市都市計画審議会委員（石黒）
- ・芦屋市都市計画マスタープラン改定アドバイザー（石黒）
- ・神戸港港湾審議会委員（石黒）
- ・大阪労働局 大阪地方労働審議会（石黒）
- ・一般財団法人みなと総合研究財団 港湾局関係公共事業評価手法研究委員会および検討会（WG）の委員（石黒）

- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 大阪湾北部海域における船舶動静把握と情報提供等のあり方に関する検討調査委員会委員（石黒）
- ・兵庫県港湾審議会委員（石黒）

輸送情報科学

- ・ヒューマンインタフェース学会 論文賞（長松）
- ・文部科学省 科学研究費助成事業における評価に関する委員会の評価者（平山）
- ・5th Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization 2022 (SMASH22 Winter Symposium) 奨励賞（平山）
- ・36th AAI Conference on Artificial Intelligence (AAAI 2022) シニアプログラム委員（平山）
- ・19th International Conference on Practical Applications of Agents and Multi-agent Systems (PAAMS 2021) プログラム委員（平山）
- ・10th International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI AAI2021) プログラム委員（平山）
- ・14th International Conference on Marine Navigation and Safety of Sea Transportation (TransNav 2021) プログラム委員（平山）
- ・電子情報通信学会 人工知能と知識処理研究会専門委員（平山）
- ・電子情報通信学会常任査読委員（平山）
- ・一般社団法人情報処理学会 論文誌データベース編集委員会編集委員（鎌原）

輸送社会科学

- ・関西鉄道協会 都市交通研究所 委員会副主査（水谷）
- ・伊丹市都市計画審議会委員（酒井）
- ・公益事業学会学会誌「公益事業研究」編集委員（酒井）

⑬ 就職先一覧

船舶職員

株式会社商船三井（1）、琉球海運株式会社（1）

<乗船実習科>

日本郵船株式会社（3）、株式会社商船三井（1）、伊勢三河湾水先区 3級水先人（1）、川崎汽船株式会社（2）、第一中央内航株式会社（1）、ENEOS オーシャン株式会社（1）、日本海洋事業株式会社（1）、新日本海フェリー株式会社（1）、日本サルヴェージ株式会社（1）

建設・土木

日立建機株式会社（1）、戸田建設株式会社（1）、ダイダン株式会社（1）、清水建設株式会社（1）

エネルギー・材料

東京ガス株式会社 (1)

一般電気・機械・製造

パナソニック株式会社 (2)、古野電気株式会社 (1)、タツタ電線株式会社 (1)、住友電気工業株式会社 (1)、日東電工株式会社 (1)、株式会社日立製作所 (1 (1))、Dynabook株式会社 (1 (1))

造船・輸送機械

今治造船株式会社 (1)、トヨタ自動車株式会社 (1)、NYK LNG シップマネージメント株式会社 (1 (1))、株式会社三井E&S マシーナリー (1 (1))

商社・卸・小売

株式会社コノエ (1)、三菱商事株式会社 (1)、株式会社 MonotaRO (1)、神戸トヨペット株式会社 (1 (1))

運輸・物流

MSC Mediterranean Shipping Company (1)、日本航空株式会社 (1)、株式会社近鉄エクスプレス (1)、日本通運株式会社 (4)、山九株式会社 (2)、鴻池運輸株式会社 (1)、SBSホールディングス株式会社 (1)、株式会社近鉄トレーディングサービス (1)、三菱倉庫株式会社 (2)、丸全昭和運輸株式会社 (1)、株式会社日立物流 (1)、郵船ロジスティクス株式会社 (1)、NEXCO 西日本 (1)、日鉄物流株式会社 (1)、株式会社 日新 (1)、住友倉庫株式会社 (1)、株式会社南海エクスプレス (1 (1))、鶴丸海運株式会社 (1 (1))

<乗船実習科>

井本商運株式会社 (1)

情報・通信

株式会社 NYK Business Systems (1)、キンドリルジャパン株式会社 (1)、株式会社 Turning (1)、アクセンチュア株式会社 (1)、日本コンピュータ・ダイナミクス (1)、ソフトウェア情報開発株式会社 (1)、日本放送協会 (1)、日立マネジメントパートナー (1 (1))、日立産業制御ソリューションズ (1 (1))、LTEC 株式会社 (1 (1))

保険・金融

三井住友信託銀行株式会社 (1)、日本船主責任相互保険組合 (1)、大和証券株式会社 (1)、三菱UFJ銀行 (1)、フィデリティ投信 (1 (1))

その他

菅公学生服株式会社 (1)、株式会社オープンハウス (1)、三井不動産リアルティ株式会社 (1)、日本インフォメーション株式会社 (1)、エヌケイエス株式会社 (1)、ロート製薬株式会社 (1)、株式会社リグア (1)、独立行政法人大阪産業技術研究所 (1 (1))

官庁・公的機関等

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 (1)、海上自衛隊 (1)、国土交通省中国地方整備局 (1)、京都市役所 (1)、大阪市 (1)、一般財団法人日本海事協会 (1 (1))

<乗船実習科>

独立行政法人海技教育機構 (3)